

# オートデスク プレスリリース

2015年12月2日

## オートデスク、製品のデザイン・設計・製造・使用方法を変革する プラットフォームなどを開発・提供するプログラム「Forge」を発表

サービス、トレーニング、1億米ドルの基金で構成する取り組みを推進

米オートデスク インクは本日、新技術を活用した次世代のものづくり環境を実現させることを目的にして、クラウド ベースのソフトウェアやサービスをデベロッパー各社とともに開発・推進するプログラム「Forge（フォージュ）」を開始します。このプログラムは、PaaS（Platform-as-a-Service、サービスとしてのプラットフォーム）、開発者向けプログラム、そして1億米ドルの基金などの要素で構成されます。当社はこのForgeを通して、ソフトウェア デベロッパーやイノベーターと協力する機会を増やし、革新的な次世代のテクノロジを共通のクラウド プラットフォーム上で開発していきます。そして、新しい時代の製品デザイン・設計・製造・利用方法を提供しながら、ものづくりの未来を具現化していくエコシステムの実現を目指します。

米オートデスク プロダクト担当 上級副社長 アマー・ハンスパルのコメント

「私たちが製品をデザイン・設計・製造・使用する方法は急速に変化し、そして新しいテクノロジは製品ライフサイクルのあらゆる要素に破壊的な変革をもたらしています。このように製造環境が変化している中で、ソフトウェア デベロッパーが新たなビジネスを確立することを支援するために、当社はForgeを立ち上げました。いまはまだ相互に接続されていないテクノロジを、今後高度なレベルで連携させ、個人の体験へと変えるサービスを開発するために、当社はこのクラウド プラットフォームをイノベーターが最大限活用できるようにしていきます」

### Forgeを構成する要素

- **PaaS「Forge Platform」:**  
設計、エンジニアリング、ビジュアライゼーション、コラボレーション、製造、運用のそれぞれの初期段階をカバーする一連のクラウド サービス群です。オープンなアプリケーション プログラミング インターフェイス(API)とソフトウェア開発キット(SDK)を提供し、ソフトウェア デベロッパーが、Forge Platform上にクラウド ベースのアプリケーション、サービス、利用体験を開発できるように支援します。
- **開発者向けプログラム:**  
総合的なクラウド関連の開発者コミュニティとして、トレーニング、リソース、サポートを提供します。2016年6月13日にはForge Developer Conferenceを開催する予定です。
- **基金:**  
Forge Platform上、またはForge Platformに接続された革新的なソリューションとサービスを提供する新興企業に対し、今後数年間にわたり最大1億米ドルを投資して、開発者エコシステムを推進します。財務面での支援に加え、新しいものづくりビジネスの展開や技術的な支援も実施します。

## パートナー向けプログラム

Forge では、オートデスクとの緊密な協力に積極的なイノベーター向けにパートナー プログラムも提供します。Forgeのパートナーは、Forge Platformを利用した製造業向けサービスを開発するために、オートデスクと緊密に協力します。当初のメンバーは[BriteHub](#)、[Proto Labs](#)、[FATHOM](#)、[100kGarages](#)、[MakeTime](#)、および[HWTrek](#)の6社です。

以下、メンバー各社のコメント

BriteHub 創立者 兼 CEO ドリアン・ファーロート氏

(製造業向けコラボレーションサービス提供企業)

「BriteHubとオートデスクとのパートナーシップにより、デジタル上の設計と生産におけるコラボレーションが可能になります。製造プロセスにおける設計は複雑になっており、多くのプロジェクト関係者間で常にコミュニケーションを取る必要があります。Autodesk Fusion 360™やA360とBriteHubのワークフロー ツールにより、製造プロセスは効率化され、クラウド ベースのソフトウェアの理想的な組み合わせとなります」

Proto Labs社 副社長 ロバート・ボドア氏(試作、小ロット製造メーカー)

「Proto Labs は、カスタムパーツを最短1日で製造することで、製品開発者の開発期間短縮を支援します。今回、当社の製造機能とAutodesk Fusion 360を連携させました。Fusion 360ユーザは、設計した3Dモデルの製造性解析と製造の見積もりをワンクリックで当社に依頼できます。そしてプラスチックや金属のカスタムパーツを鋳造、機械加工、3Dプリントなどさまざまな方法で製造することができます。このプロセスを Fusion 360 のユーザにも提供できることを嬉しく思います」

FATHOM社 共同創立者 兼 プリンシパル リッチ・スタンプ氏(3Dプリントサービス提供企業)

「Fusion 360は、設計者、エンジニア、学生、既存の企業、さらには新興企業向けに最高水準のオンライン コラボレーションとCAD機能を提供する理想的なツールです。Fusion 360コミュニティで3Dプリントの利用を簡素化できることを喜ばしく思います」

ShopBot Tools社 CEO 兼 創立者 テッド・ホール氏

(100kGarages運営企業。製品開発プロジェクトのマッチングサービスを提供)

「Fusion 360 の API は、設計、製造、サプライチェーンを統合したプラットフォームの基盤を提供します。さらに、通常は個別に存在する関係者を、コミュニケーションとコラボレーションのためのネットワークに連携させることができるシステム コンポーネントとなります。地方の小規模な企業にとっては、魅力的な製造業務を実現する「次の産業革命」を現実にする一連のツールとなるでしょう」

HWTrek社 CEO ルーカス・ワン氏

(ハードウェア開発プロジェクトのマッチングサービス提供企業)

「ハードウェア開発者は、商品化に必要な期間を短縮したり、グローバル規模のサプライチェーンを活用して製造規模の拡大を目指すこともできます。Autodesk Fusion 360 の API を通じて、ハードウェア開発者にエンドツーエンドのサービスを提供できることを喜ばしく思います」

MakeTime社 CEO 兼 創立者 ドゥルラ・パリッシュ氏(オンライン部品製造企業)  
「オートデスクとの連携により、Fusion 360 コミュニティと、拡張性に優れたCNC機械や製造  
サービスを備えた仮想工場が連携し、設計アイデアを現実へと変える真のエンドツーエンドの  
製造ソリューションを提供することができます」

Forge の詳細は下記Webサイト(英語)をご参照ください。  
[www.forge.autodesk.com](http://www.forge.autodesk.com)

### 「The Future Of Making Things」～ものづくりの未来～について

近年、新しい技術を利用した製造や建設、消費者の購買行動の変化、イノベーティブな製品  
を生むコラボレーション環境などが組み合わさって、何かを作る方法が全く新しい方向に転換  
しています。これにより、世界の産業構造は著しい変化に直面しています。こうした変化に率  
先して対応するために、当社は「The Future Of Making Things」～ものづくりの未来～という  
考え方のもと、最新技術を取り入れた幅広いアプリケーションとサービスを提供しています。  
お客様がこうした市場環境の変化にも対応できるように、当社は将来必要になるデザインと  
ワークフローを業界の先頭に立って提案していきます。

以上

Autodesk、Fusion 360は、米国および／またはその他の国々における、Autodesk, Inc.、その子会社、関連会社の  
登録商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。該当製  
品およびサービスの提供、機能および価格は、予告なく変更される可能性がありますので予めご了承ください。また、  
本書には誤植または図表の誤りを含む可能性がありますが、これに対して当社では責任を負いませんので予  
めご了承ください。

© 2015 Autodesk, Inc. All rights reserved.

*Autodesk and Fusion 360 are registered trademarks of Autodesk, Inc., and/or its subsidiaries and/or affiliates in  
the USA and/or other countries. All other brand names, product names or trademarks belong to their respective  
holders. Autodesk reserves the right to alter product offerings and specifications at any time without notice, and is not responsible for typographical or graphical errors that may appear in this  
document. © 2015 Autodesk, Inc. All rights reserved.*